

学校教育だより

Narashino Municipal Board of Education

令和4年8月24日 発行

No. 129

発行・編集 習志野市教育委員会

☎ 047-451-1151 (代表)



習志野市ホームページ
学校教育だよりはこちら
から御覧いただけます

「音楽のまち習志野」が誇る一大イベント 3年ぶりに開催!!

習志野市小中学校音楽会



練習の成果を音楽に乗せて



令和4年7月14日(木) 於：習志野文化ホール

写真：東習志野小学校 吹奏楽部

梅雨が明け、夏本番となりました。暑い日々が続く中、中学校や高校では総体、インターハイの季節を迎え、各会場で熱戦が繰り広げられました。最後の最後まで自身の力を信じて全力を尽くす生徒の姿には、その競技にける一人一人の思いが強く感じられ、感動の名場面がたくさん生まれました。

また習志野文化ホールでは3年ぶりに小中音楽会が行われました。新型コロナウイルスの影響で、練習の成果を発揮する機会が限られていた児童生徒にとっては、自身の思いを音楽に乗せて発表するとともに、他校の演奏を聴き、学ぶことができる貴重な機会となりました。

本号では、総合体育大会、インターハイの結果等、習志野っ子の活躍を紹介します。

《第 1 2 9 号》

テーマ 「習志野っ子の活躍」

《目 次》

習志野っ子の活躍 (小・中学校)	… 1
習志野っ子の活躍 (習志野高校)	… 2
習志野っ子の活躍 (中学校総体特集)	… 3
健齒児童表彰式/新体操表敬訪問/ 空手道表敬訪問/防火・防災ポスター展	… 4
わくわく学びランド/授業研究の様子	… 5
キラットジュニア防犯隊入隊式/ 情報モラル教育研修等への講師派遣 葛南地区中学生・高校生との交流会	… 6
特色ある教育活動紹介～袖ヶ浦東小～	… 7
習高ニュース・教育長コラム	… 8

男子バレーボール部 37回目 出場!!

2年連続31回目の優勝!!



インターハイ予選では自分たちの力を出し切ることができず、多くの課題が残りました。全国大会に向けて、初心に返り、練習の姿勢から見直してきました。

8月3日から行われる全国大会では、長所である高さを武器に、攻める全員バレーで、一戦一戦大切に、日本一を目指して頑張ってきました。応援よろしくお祈りします。

男子バレーボール部キャプテン 大津 陸斗さん

男子体操競技部 目指せ



愛媛県で開催されるインターハイに出場します。昨年は納得できる演技ができなかったため、今年は予選・決勝ともに最高の演技で個人総合優勝を目標に頑張ります。

荻野 英之助 さん

女子体操競技部 堂選手!



今回で2回目のインターハイになるのですが、昨年は予選を通過することができず悔しい思いをしたので、今回は予選を通過し、良い結果を残して千葉に帰ってこられるよう一生懸命頑張ります。

阪田 波音さん

ボクシング部 世界チャンピオン提選手に続く精鋭!

千葉県、習志野高校の代表として出場できることになったので普段お世話になっている人達を元気づけるような戦いをして、優勝を目指し恩返し出来るように頑張ります。

福留 想大さん

自分は、全国8冠するための第一歩がこのインターハイなので練習してきたことを全力で出し、優勝します。またチーム優勝に貢献し、家族、先生方含め関わってくださった人のためにも結果を出して恩返しします。

片岡 雷斗さん

自分はインターハイに出場するのが初めてですが、今まで支えてくれた人たちに感謝をし、試合に出られない人の分まで全力を尽くし、優勝を狙いに行きたいと思っています。

石田 歩さん

3年間で、最後の夏のインターハイという大きな舞台で、今まできつい練習を乗り越えてきた仲間の集大成を、見せられるように千葉県の代表として、頑張ります。

島畑 翔さん

自分は、全国大会は今回が初めてなので、緊張感を楽しみながら、練習でやってきたことを全て出して1勝でも多く勝ち、先生方や父や母に少しでも恩返しができるような試合をしたいです。

野口 龍斗さん

今回の四国インターハイが、自分にとっての高校生活最後のインターハイとなります。チームのみんな、3年間共に歩んできた3年生のみんなと一緒に全国制覇を目指し、全力で頑張ります。

鎌田 士竜さん

柔道部 目標は日本一!そしてオリンピック金メダル!!

私は1年生の時に選手権に出場してベスト8という不甲斐ない結果に終わってしまったので今年で最後のIHで優勝するよう精一杯頑張ります。応援よろしくお祈りします。

近藤 耀聖さん

春の高校選手権で初めて全国大会を経験して日本一を目指していたが、思うような結果が出ず悔しい思いをしたので、夏のIHは春のリベンジを果たすため、日本一を目標に頑張りたいと思います。

黒川 龍磨さん



私は、昨年あと一步のところまで日本一を逃し、とても悔しい思いをしました。今年こそは仲間の思いを背負って優勝旗を必ず持って帰ってこられるよう頑張るので、応援よろしくお祈りします。

伊澤 直乙斗さん

私は13年間柔道をやっていて、今年の夏初めて個人でIHに出場します。初めて全国の敵と戦うのですが、自分が3年間やってきた力を信じて優勝をつかみ取ってきます。

菊地 鷹さん

習志野っ子の活躍

第76回千葉県中学校総合体育大会



令和4年8月2日(火)
習志野市庁舎にて関東大会
出場激励会が開かれました



女子ソフトボールの部 **優勝!!**
習志野市立第二中学校



県大会で勝てたのは1人1人がやるべきことをできたからだと思います。ランナーをためて返す意識を持ち、しっかりと点を入れられたのが特に良かったので、関東大会でも発揮できるようにしたいです。しかし、大事な場面であと1本がでなかったという反省点も出たため、その課題を失くせるようにしたいです。昨年は全国大会に行けず悔しい思いをしたのでいい思い出ができるように関東大会に臨みたいです。
主将 大和田 葵さん

ソフトテニス男子団体 **四位**
習志野市立第一中学校



習志野市代表として臨んだ最後の県大会。春の大会では良い成績が残せず、今回はやってやるという思いがありました。当日は、皆気合がとて入っていて、ナイスプレーの連続の良い雰囲気関東大会をかけた試合を迎えました。そこで皆の思いが一つになって、強豪校に勝つことが出来ました。三年生最後の大会で、関東大会への切符を手に入れられて、本当に嬉しかったです。次は、千葉県の代表として精一杯頑張ります。 部長 池本 智哉さん

一致団結して、共に戦う友との絆、
大会の開催やここまで導いてくれた、全ての方に「感謝！！」

祝 全国大会出場!!

[水泳] 第二中 (3年) 尾崎 太紀 男子200m背泳ぎ
[柔道] 第四中 (3年) 小川 皓太郎 男子90kg

祝 関東大会出場!!

[体操] 第四中 (3年) 矢吹 創 個人総合
[水泳] 第三中 (2年) 石渡 心寿 女子200m個人メドレー
第四中 (3年) 柴田 凜乃 女子100m自由形
第五中 (3年) 眞山 翔伍 男子50m自由形
第五中 (2年) 池田 拓真 男子200m背泳ぎ
[陸上] 第一中 (3年) 澤田 実里 女子共通走幅跳
第四中 (1年) 小野寺 慎之介 男子1年100m
[柔道] 第四中 (3年) 小川 皓太郎 男子90kg

【団体】

[女子ソフトボール] 二中
[男子ソフトテニスボール] 一中

全国大会は、現在開催中です。
結果については次号にてお知らせいたします。

健歯児童生徒審査会・表彰式

6月23日(木)健歯児童生徒審査会が行われ、併せて健歯児童生徒及び「むし歯予防図画・ポスター展」入賞者、学校歯科保健優良校の表彰式が行われました。



【健歯児童生徒】

小学校男子	第1位	安彦 耀太さん	(屋敷小)
小学校女子	第1位	飛田 結愛さん	(鷺沼小)
中学校男子	第1位	野上 剛史さん	(第一中)
中学校女子	第1位	角田 紗季さん	(第二中)

祝 県の審査において、石井優衣さんの作品は低学年の部で**知事賞**を、西川葵さんの作品は高学年の部で**千葉県歯科医師会長賞**を受賞しました。



中学校の部 金賞
吉村 美優さん (第六中)



低学年の部 金賞
石井優衣さん (谷津小)



高学年の部 金賞
西川 葵さん (袖ヶ浦東小)

【学校歯科保健優良校】 **袖ヶ浦東小学校 香澄小学校 第三中学校**

表敬訪問・教育委員会顕彰授賞式

7月19日(火)に習志野二中の初根さん、習志野六中の清水さん(新体操)が表敬訪問し、大会の結果報告を行いました。併せて市長賞、議長賞、教育委員会顕彰の授賞式が行われ、優秀な成績が讃えられました。また8月4日(木)に屋敷小学校3年千葉さん(空手道)が表敬訪問し、関東大会の結果報告を行うとともに、全国大会に向けての意気込みを語りました。

習志野二中3年 初根 鈴乃さん、習志野六中2年 清水 優羽さん



初根 鈴乃さん 清水 優羽さん

- 日本代表選考会 優勝 (本大会出場権 獲得)
- 第18回アジアジュニア新体操選手権大会
種目別ボール5 金メダル
種目別ロープ5 銀メダル
(6月23日~26日 タイで開催)

千葉アスレチックセンターで幼少期から共に練習を重ねた両選手。表敬訪問、授賞式での2人の姿勢のよさに、日常生活から新体操のことを意識して、日々鍛錬を重ねることが感じられ、新体操に対する取り組み方が称賛されました。

屋敷小3年 千葉 和奏さん



- 千葉県少年少女空手道選手権大会 組手の部 優勝
- 関東少年少女空手道選手権大会 組手の部 準優勝
- 全国少年少女空手道選手権大会 組手の部 ベスト16

千葉さんの練習に対する姿勢が話題となり、自身でよく考えて競技に取り組む姿が称賛されました。全国大会に向けて、「昨年できなかった技を、今年こそはできるようにしたい!」と意気込みを語りました。

防火・防災ポスター展

千葉県防災危機管理部が主催の「防火・防災ポスター展」において、習志野市内の児童生徒が多数入賞しました。

優秀賞

優秀賞

優秀賞

消防協会長賞

消防協会長賞

少年婦人防火委員会長賞



原 七輝さん (津田沼小3年)



筑波 春陽さん (第一中2年)



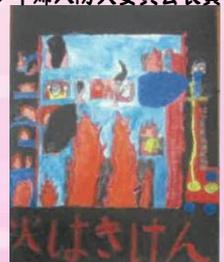
川村 奈央さん (第一中2年)



椎名 晟雅さん (津田沼小3年)



長谷川 紗奈さん (津田沼小5年)



鶴澤 葵さん (津田沼小3年)

令和4年度 わくわく学びランド

令和2年度・令和3年度に中止としていた「わくわく学びランド」を、令和4年度は実施しており、年間で計13回を予定しています。今年度6月21日(火)の「わくわく学びランド映像教室」で、ドーム館を使用した星空学習教室を実施し、令和4年度の「わくわく学びランド」がスタートしました。また、千葉工業大学や東邦大学、佐倉高等学校とも連携し、科学教室を企画・実施しています。

「わくわく学びランド映像教室2022①」 ～春～夏の星空をみてみよう～



星の色のちがいがわかって嬉しかった



プラネタドーム館の星空学習では、星空の不思議について映像とともに学びました。

千葉工大の寺本教授との学習では、人エイクラ作製体験を行い、化学物質の変化を体感することができました。

佐倉高校の石島先生との学習では、身の回りの植物の秘密を探るとともに、葉脈標本作り体験を行いました。

「わくわく学びランド科学教室2022」 夏休み科学教室(千葉工業大学 寺本教授)



きれいな人エイクラができてとても楽しいよ



「わくわく学びランド科学教室2022」 夏休み科学教室(佐倉高等学校 石島先生)



葉脈だけ残るのがとても不思議だね



「わくわく学びランド2022」 夏休み学習教室(退職校長会の先生方)

夏休み学習教室では、児童自身が持参した課題を学習中、わからない箇所があると退職校長会の先生方に質問をしていました。わからないことがわかるようになった瞬間の児童の表情はとても充実感に満ち溢れていました。



校内算数科研究【袖ヶ浦西小】

本校では、研究主題を「考える楽しさにつながる学び」として研究を進めてきました。研究のまとめの年となる今年度は、研究の重点を「教材と向き合う場の工夫」「伝え、共有する場の工夫」とし、これまでの研究の成果を取り入れながら、日々の実践の積み重ねを公開研究会で発信していきます。

どの子も持っている「わかりたい」と思う気持ちを大切にしながら「わかった」という達成感につなげていきます。

研究主任 吉田 孝裕



ホワイトボード機能利用後の全体共有

校内英語科研究【向山小】

向山小学校では、昨年度に引き続き「小中高連携を意識した英語の指導法～自分の考えや気持ちを伝える表現力の育成～」という研究主題・副研究主題を立て研究を進めています。歌やチャンツ、ゲームに楽しく取り組ませることで、基礎基本を身に付けさせ、さらに、楽しく必然的なアクティビティの場面を設定することで、自分の考えや気持ちを伝え合うコミュニケーション活動ができるように指導法の研究に力を入れています。

研究主任 吉田 満江



教室にいない複数名のALTとの対話

キラットジュニア防犯隊「令和4年度結団式」

6月18日(土)キラットジュニア防犯隊「令和4年度結団式」が行われました。今年度は総勢156名の隊員で構成され、各地区のパトロールなどを実施します。



キラット Jr 防犯隊
金澤 瑠依さん
(袖ヶ浦西小学校)

毎日のように事故や犯罪の報道がされています。キラットジュニア防犯隊のスローガンである「犯罪の被害者にならない」「犯罪の加害者にならない」「犯罪を他の人にさせない」を実現するためには、一人一人ができることを考えて行動しなくてはなりません。活動を通して、経験したことや学んだことを周りの人たちにも伝え、一緒に考えるきっかけにしていきたいです。



キラットジュニア防犯隊にインタビュー!

入隊のきっかけや頑張りたいことなどについて聞きました。

Q1:入隊しようと思ったきっかけは?

A:習志野市で犯罪がないようにしたいと思って防犯隊に入りました。
(実花小:野添 郁吾さん)

A:去年見た防犯隊の姿が格好よく、「私も習志野市と一緒に守りたい」という思いから「防犯隊になろう」と決意しました。
(谷津小:新田 朱莉さん)

Q2:入隊して、自分の気持ちや行動で変化したことはありますか?

A:困っている人を無視しないよう、意識できるようになり、責任ある行動がとれるようになりました。
(谷津小:星澤 美冬さん)

Q3:防犯隊として、市民の皆さんに伝えたいメッセージをどうぞ!

A:習志野市の犯罪をなくし、明るい社会を作るために、精一杯頑張ります。御協力よろしくお願いします。
(谷津小:内ヶ島 美帆さん)

隊員の皆さん、安心・安全なまちづくりのために、日々の活動よろしくをお願いします!



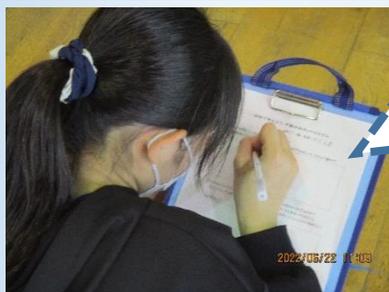
インタビューに御協力いただいた実花小、谷津小の防犯隊の皆さん

情報モラル教育研修への講師派遣事業 -SNSの正しい使い方を学ぶために-

本年度は東習志野小、実花小、第六中の3校に講師が派遣されました。講師としてNPO企業教育研究会の古谷氏(元富里市立小学校長)が派遣され、LINEやツイッターなどSNSの利用について、「トラブルにならないためのアドバイス」をテーマとし、授業を行いました。児童は「人間は間違えてしまう時があることを前提とし、SNS上で間違った書き込みを発見した時に仲間としてどのように対処するか」について考え、SNSの活用の仕方について理解を深めました。



(6月22日 東習志野小にて開催)



【児童の感想より】

- ・SNS上の発言は気を付けないといけないと思いました。文章は人に会って話すこととは違い、感情も読み取りづらいし、誤解もされやすい。自分で何回も読み直してから送信しないといけないと思った。
- ・色々なトラブルがあることもわかったけど、正しく使えば人を助けることができるものだということがわかった。

葛南地区中学生・高校生との交流会

7月27日(水) 県立津田沼高等学校、第三中学校、第四中学校、第五中学校の生徒によるオンライン交流会が行われました。この交流会では、日ごろ中学生・高校生が考えている教育課題等について、県教育委員会 佐々木 悟 教育次長をはじめ、担当課の職員も参加する中で、今後の教育行政振興の参考にするために意見を交流しました。



○テーマ○
将来、社会人として活躍するために、今のうちから身に付けておく力や体験しておくべきことは何か。

グループ別協議では、コミュニケーション力を身に付ける必要性について、中学生から意見が出され、高校生が出された意見をまとめ、全体に共有しました。

習志野市立袖ヶ浦東小学校



生徒数 269 名 学級数 12(自閉症・情緒特別支援学級 2)
 学校教育目標 自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもの育成
 ～全ては子どもたちの笑顔のために～

あしたのハーモニーが響くまち
 習志野市

リレー連載

私たちのまち 習志野の学校

No. 13

※QRコードにて音声でお楽しみいただけます。その際、ダウンロードしファイルから開いてお聴きください。当時の教職員・児童によるものです。

《学校の歴史》「のぼる朝日を受けながら ひときわ高くそびえ立つ わが学び舎よ東小」(校歌より)昭和44年4月に開校。それまで借りていた西小・第三中学校教室から、ちょうど今の時期の8月25日に新校舎へ引っ越しました。本校の歴史はまさに、海を埋め立てた東京のベッドタウン袖ヶ浦の街の歴史と重なります。本校の合言葉は「元気な挨拶 ひびく歌声 『はい』という返事」です！今では成熟した街へと変貌を遂げています。



S43年頃 袖ヶ浦団地と久々田船溜



S50年頃 児童数千人超えの運動会



みんな大好き！

校庭の袖東小シンボルのSL



《学校の特色》

地域ぐるみで子どもを育てようという気風が伝統となっています。和太鼓と竹太鼓のかけあいが楽しい「袖ヶ浦囃子」。地元「そでっ鼓連」から指導を受け、学校支援ボランティアの奥村さん手製の竹太鼓の口伝を口ずさみながら演奏します。また、本校の研究は、昭和60年度から継続して38年間にわたり「国語」に取り組んでいます。理科、防災等の研究にも注力しました。



H14 「袖ヶ浦音頭」を総合的な学習の時間に創作。運動会等で踊っています。



マスクとり
 みんなに見せたい
 白い歯を
 (R4入賞作)



第60回全日本学校歯科保健優良校受賞(R3)。
 給食後には♪「ハハハはみがき」でブラッシング！

R3 児童会活動から生まれた、
 マスコットキャラクター誕生！



うさぼっぼ

選挙にて役員を決定する児童会。主催の活動は多彩です。中でも、縦割りグループ活動を活発に行っています。



R4 新調した正門に揺れる花々

「花の輪運動」に当選し、300株の苗をいただきました。『2022 夏号 花の心』に掲載していただいた記事を引用してご紹介いたします！

……早速、栽培委員の児童たちが優しい手つきで苗を一つずつ取り出し、プランターに植え替え、春先の成長した姿を想像し、毎日水を与えて大切に育てました。しかし、昨年度の冬の寒さは大変厳しく、なかなか苗は大きくなりませんでした。2月にちょうど新調した正門の前に植え替えたところ、卒業式・入学式の子供たちの心を察してか、花や株がグングン大きくなりました。児童と教職員と地域みんなの“笑顔”が揺れるように、一つ一つの花が大きく自らの姿を主張して咲き誇りました。子供たちは毎日、朝日に輝く花々を見て、元気に挨拶をし、登校してきます。

世界への挑戦!!

長洲さんは、7月19日(火)に表敬訪問し、世界大会の結果を報告しました。併せて市長賞、議長賞、教育委員会顕彰の授賞式が行われ、優秀な成績が讃えられました。



2022ICFジュニア&U23 カヌースラローム世界選手権大会 in イタリア



私は6月7月に初めて国際レースに参加しました。ECAジュニアスラロームカップでは6位、ICF世界選手権のチームレースでは10位、個人では40位という結果でした。

日本とは気候も食文化も違う中で体調を万全に保つのはとても難しかったのですが、ベストな漕ぎができたと思います。パリ五輪に向けて練習頑張ります!

オリンピック強化指定選手 長洲 百香さん

2022 インターハイの結果速報!!

【ボクシング部】学校対抗 第3位

ライトフライ級	優勝	片岡 雷斗 (1年)
ピン級	第3位	福留 想大 (2年)
ライトウェルター級	第3位	鎌田 士竜 (3年)
フライ級	ベスト16	石田 歩 (2年)
バンタム級	ベスト16	島畑 翔 (3年)
ライト級	1回戦	野口 龍斗 (2年)

【柔道部】

81kg級	優勝	伊澤 直乙斗 (3年)
90kg級	第5位	菊地 鷹 (3年)
60kg級	2回戦	近藤 輝聖 (3年)
73kg級	2回戦	黒川 龍磨 (3年)

【男子体操競技部】

平行棒 優勝 荻野 英之助 (3年)

【女子体操競技部】

予選出場 阪田 波音 (3年)

【男子バレーボール部】ベスト16

～好きですふるさと習志野～

教育長コラム

「勝負の鍵はライバルではなく己にあり…」中学校の総体を参観する中、ある監督の先生から伺った言葉です。新型コロナウイルス感染症、第7波の猛威はすさまじく、学期末の学校は緊張感に包まれました。特に7月に行われた中学校の総体では、ベストメンバーでチームを組めなかったり、出場を辞退せざるを得なかった選手もおり、悔しい思いをした生徒が多かったと聞いています。そのような中でも、習高ではインターハイにおいて、個人で日本一を果たしたボクシング部と柔道部、体操部、関東チャンピオンとして出場した男子バレー部の活躍は目を見張るものがあります。また、中学校においては、県総体で優勝し、関東大会に出場した二中ソフトボール部など(一中男子ソフトテニス部も関東出場)の活躍には、我々が勇気をいただきました。スポーツに限らず、感染拡大には十分に注意しつつも、通常の教育活動を取り戻す流れは変えられません。中学校の修学旅行、2年生の宿泊体験学習、小学校の修学旅行はコロナ前と同じような形で再開しています。一方で小学校の宿泊による鹿野山セカンドスクールは、中止となり3年目となってしまいました。ウィズ・コロナだからこそ、宿泊自然体験学習の重要性は増すばかりです。令和5年度には何らかの形で再開し、翌6年度には全校で再開したいと考えています。ただ、現在の鹿野山少年自然の家は、以前と同じように宿泊できる体制ではありません。宿泊を再開するとなると、場所やあり方について検討する必要があります。本市の施設を最大限に活用する中で、できることは何か、新たな場所の開拓を含めて校長会と協議し早急に方向性を出してまいります。～夏の大会・コンクール等の詳細については別項で紹介させていただきます。(教育長 小熊 隆)